16. ^{99m}Tc-HSA-D によるリンパ管シンチグラフィにて興味ある所見を呈した乳び尿の 1 例

西山　佳宏　　劉　　有子　　福永浩太郎
高橋　一枝　　森　　泰胤　　影山　淳一
大川　元臣　　田邉　正忠　（香川医大・放）

症例は 88 歳の乳び尿を呈した男性である．リンパ管シンチグラフィでは右腎門部に異常集積部位が経時的に濃く描出され，同時期に施行されたリンパ管造影の所見と一致し，本症例は右腎へのリンパ流の逆流による乳び尿と診断した．治療は腎盂硝酸銀注入療法が RP 造影時に行われ，その後乳び尿は治まった．経過観察の目的で再度リンパ管シンチグラフィが施行され，治療前に認められた腎盂への逆流所見ははっきりしなくなっており，シンチグラム上からも治療効果を認めたと判断した．以上，^{99m}Tc-HSA-D によるリンパ管シンチグラフィが，診断および経過観察に有用であった 1 例を経験したので，リンパ管シンチグラフィ所見を中心に報告した．

17. Ehrlich 腹水癌細胞およびアドリアマイシン耐性細胞における ^{99m}Tc-MIBI の細胞内流入とその修飾の検討

安藤　由智　　竹田　芳弘　　佐藤　修平
小林　　満　　中川　富夫　　栄　　勝美
黒田　昌宏　　新屋　晴孝　　平木　祥夫
（岡山大・放）
川崎　祥二　　渋谷　光一　　（同・医短）

Ehrlich 腹水癌細胞およびそのアドリアマイシン (ADR) 耐性細胞を用いて，^{99m}Tc-MIBI (MIBI) の細胞内流入とその修飾について検討した．

ADR 耐性細胞は，Wild EATC に比べ MIBI の流入は低下した．

nigericin により MIBI の流入は Wild EATC では増加したが，ADR 耐性細胞では逆に低下しており，ADR 耐性細胞においては MIBI の流入機構に変化が生じている可能性が示唆された．

DIDS では ADR の流入は阻害されたが，MIBI の取り込みは増加した．

MIBI の流入機構と ADR の流入機構は異なっているものと思われた．

18. ^{99m}Tc-MIBI シンチグラフィによる頭頸部悪性腫瘍再発診断および放射線治療効果判定

吉村　孝一　　中川　富夫　　田中　朗雄
小林　　満　　栄　　勝美　　竹田　芳弘
平木　祥夫　　（岡山大・放）

^{99m}Tc-MIBI シンチグラフィを用いて頭頸部悪性腫瘍の再発診断および放射線治療効果判定の有用性を検討した．対象は頭頸部悪性腫瘍患者 17 例で再発腫瘍 9 例，放射線治療前後に ^{99m}Tc-MIBI シンチグラフィを施行した症例が 10 例であった．方法は ^{99m}Tc-MIBI 600 MBq 静注後 15 分後，3 時間後に planar 像・SPECT 像を撮像し視覚的に集積の有無を判定した．治療効果判定は放射線治療の一次効果と対比して検討した．結果は再発腫瘍は 9 例中 8 例で有意な集積が認められ診断可能であった．治療前後では NC 5例すべて集積は不変で，PR・CR 5 例中 4 例で集積が低下した．^{99m}Tc-MIBI の集積は腫瘍の viability を反映し再発腫瘍診断や放射線治療効果判定に有用であると思われる．

19. 肺小細胞癌における ^{99m}Tc-MIBI による治療効果の予測

山本　由佳　　大木　雅登　　辻　　次郎
佐々木真弓　　中嶋　桂子　　西山　佳宏
高島　　均　　田邉　正忠　（香川医大・放）
松野　慎介　　（滝宮病院・放）

肺小細胞癌化学療法前に MIBI シンチグラフィを施行し，治療効果と MIBI の集積程度について検討した．対象は小細胞癌 12 例で，治療前後の CT 像より治療効果を CR，PR，NC 群に分類した．方法は MIBI 600 MBq 静注 15 分後に胸部 SPECT の早期像，2 時間後に後期像を撮像した．腫瘍と健側肺に ROI を設定し T/N ratio を早期像 (early ratio)，後期像 (delayed ratio) より求め，またそれらより retention index (RI) を算出した．結果は CR，PR，NC 群の順に early，delayed ratio ともに小さくなる傾向が認められた．NC 群の RI は CR，PR 群と比べ washout する傾向を示した．化学療法前の MIBI は治療効果を反映することが示唆された．

Presented by Medical*Online